



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、3学期スタート、村内一周駅伝大会、お礼、生徒会発足、よかね佐賀弁です。

文責 校長 杠

明けましておめでとうございます。1月の生活目標
今年もよろしく願ひいたします。●感染症に負けない身体をつくろう！(朝食・睡眠・手洗い・換気)
●入試・学年末テストに向けて、学習を充実させよう！

明けまして、おめでとうございます。本年もかわらぬ御理解と御協力どうぞよろしくお願いいたします。
また、皆様にとって令和7年が希望と成長の1年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

令和7年「巳」年がスタートしました。干支は、飛躍の「卯」、成長の「辰」を経て、実りの「巳」へ変わりました。「辰の年」に一生懸命に事を為すと、「巳の年」に身が立つと言われています。これまで、三瀬中学校の生徒は何事にも、一生懸命取り組んできました。だからこそ、新年に当たり、どのような新しい風を吹き込んでくれるのか、今から大変楽しみです。「蛇」は脱皮を繰り返し成長していきます。また、ゆっくりとしなやかに曲線を描きながら前にのみ進んでいきます。成長と変化、しなやかさと諦めない気持ちをもって、新たな挑戦の年にしてほしいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

お礼

2,000個達成!!

●みなさんの御協力ありがとうございました。
今度も、御協力よろしくお願いします。

●使い捨てコンタクトレンズケース回収について報告いたします。

令和6年生徒会の取組みであった使い捨てコンタクトレンズケース回収に、1年間御協力いただきありがとうございました。第16号で報告していましたが当初の目標は1,000個、11月末には1,685個となっていました。皆さんの御協力で、なんと12月ひと月で513個もの使い捨てコンタクトレンズケースが集まり、実にこの1年間で2,198個回収することができました。目標をはるかに超え、年間を通じて有意義な活動とできたのも、SDGsについて中学生とともに考え、熱意をもって一緒に取り組んでくださった皆さんのおかげです。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。今後とも、本校の教育活動への御理解と御協力をいただきますよう重ねてお願いいたします。よろしくお願いいたします。

ケースの回収への御協力ありがとうございました。
結果として、当初の目標であった1,000個の2倍を上回る個数を集めることができました。本当にありがとうございました。

令和6年 生徒会長

コンタクトレンズの空ケースの回収、御協力ありがとうございました。当初目標にしていた数をはるかに超え2,000個達成でき、三瀬全員で協力できたことが何よりうれしかったです。

令和6年 生徒会副会長

生徒会役員一令和6年退任式・令和7年任命式一●「創」から「光」へ

生徒会長選挙を経て令和7年の新生徒会役員が発足しました。そこで12月20日(金)に、旧生徒会役員退任式と新生徒会役員任命式を行いました。退任するメンバーは、役員を経験しての自身の成長や後輩へ託す思いを一人一人、自分の言葉で伝えました。これまでの活動に自信をもつ堂々とした姿に、存在の大きさを強く感じました。

また、新役員を代表して生徒会長が、新たな取組みに挑戦する意気込みを述べました。

第73回 寺田杯争奪村内一周駅伝大会●伝統の三瀬路を駆ける

12月14日（土）に第73回寺田杯争奪村内一周駅伝大会を無事に開催することができました。73回を迎え、今年も襷を繋ぐことができたことを大変うれしく思うとともに、73年繋いできた襷の重みを強く感じる大会となりました。開会式では、改めてこの駅伝が始まった経緯を確認しました。

「戦後、新しい教育制度がしかれ、中学校校舎は全県下に先駆けて、昭和24年10月5日に落成されました。この校舎の財源には、村民と祖先の汗による村有林が充てられ、当時の額で100万円以上の浄財により完成しました。生徒の勉強の場として、校地校舎を用意してくださった村の人たちへの感謝の念を永久に語り継ぐ方法として、村内一周駅伝大会が考えられ、昭和27年の校舎落成記念日に第1回大会が開催されました。」

当日はやはり駅伝大会にふさわしく、冷え込みの厳しい朝となりました。縦割り班の赤団、青団に分かれての対抗戦に、今年もエクシオチーム、PTAチームに参加いただき大会を大いに盛り上げていただきました。今年は、前日及び当日の朝、急遽選手登録をして走ってくださった方もいらっしゃいました。ありがとうございました。地域の方々の愛情に包まれ、選手は皆、襷を繋ぐ責任感と誇りを胸に村内を激走した大変素晴らしい大会となりました。そして、今年も昨年以上に順位が常時入れ替わる最後まで勝負の行方が分からない大接戦となりました。結果は、今年の38秒差をさらに縮めた23秒という僅差で青団の勝利となりました。青団の皆さん、おめでとうございます。そして選手の皆さん、本当にお疲れさまでした。

総距離18.4kmを、最後まで力の限り走る子どもたちの姿に、温かくそして懸命に走られるPTA、エクシオの皆さんに心から感動しました。また、沿道の地域の方々の力強い声援と温かい拍手に勇気をいただきました。三瀬村の温かさや地域力を感じ、村が一つになって中学校を支えていただいていることを改めて実感しました。一緒に応援してくれた小学生や幼児のみんなは、きっと「中学生になったら、自分も……」との思いを強くもってくれたのではないかと思います。小学生の中には、お父さんお母さんが駅伝に参加して下さっていたので、家庭で弟や妹の面倒をみてくれていた人もいたと聞いています。ありがとうございました。大会終了後は、保護者の皆様にお世話いただき、温かい豚汁をいただきました。みんなていただく豚汁は、胸が熱くなるおいしさでした。

今大会の安全のため御尽力いただいた警察官・交通指導員の皆様、生徒とともに駅伝を盛り上げ、走っていただいた保護者・御家族の皆様、大会のお世話をいただいたPTA役員の皆様、そして、寒い中、沿道で選手たちを応援して下さった地域の皆様、この大会の開催に御尽力いただいた全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。本駅伝大会に関わりをもつ誰かが一人いなくても、74回へ襷を繋ぐことはできませんでした。本当にありがとうございました。最後に、全校で夏から練習を続け、全力で走り切り、未来への襷を繋いだ全校生徒のみんな、三瀬中学校の教職員の先生方にも改めてお礼を言いたいと思います。感動をありがとうございました。

●大雪の風景 in三瀬中学校

前号では雪の中のあいさつ運動を紹介しましたが、12月19日（木）に今年度初の積雪を記録しました。一面銀世界となったグラウンドに、今年も3年生が雪文字を作ってくれました。大切な思い出の1ページです。卒業アルバムが楽しみです。



よかねえ
佐賀弁

今号は「ら」で始まる言葉です。

「ら」から始まる佐賀弁とかあると～？と思っていましたが、そういえば聞いたことはありませんか？。

① ～らい（例：はよ～、起きらい）

② らいしん

吉澤 ②

いふさく～ ①

次号は、三瀬っ子タイム（中学部読み聞かせ）、テーブルマナー給食を掲載する予定です。